

心身健康アドバイザー認定制度が 新しくなりました！

リニューアル
スタート！

※ 詳細は次ページ以降をご参照ください。

制度改正 4つのポイント

認定に必要な 所定カリキュラムの改正

カリキュラムの精選により、
取得しやすくなった心身健康アドバイザーの称号！

まだ取得していない方、
仲間を増やして活動の原動力に！
ぜひチャレンジしましょう！

更新要件の改正

更新ポイントの内訳の見直しにより、より更新しやすく！

3年ごとに更新して、
一緒に活動を続けましょう！

ステップアップ制度の導入

3階級制になり、心身健康アドバイザーにくわえて、
《アドバンス》そして《マイスター》を目指すことができます！

- 新しい所定カリキュラムでは
「心身健康アドバイザー」の称号認定からスタート！
- 旧・所定カリキュラムでは
「心身健康アドバイザー（アドバンス）」
の称号認定にトライできます！

※ 旧・所定カリキュラムは2017年5月をもって廃止となるため今がチャンス！

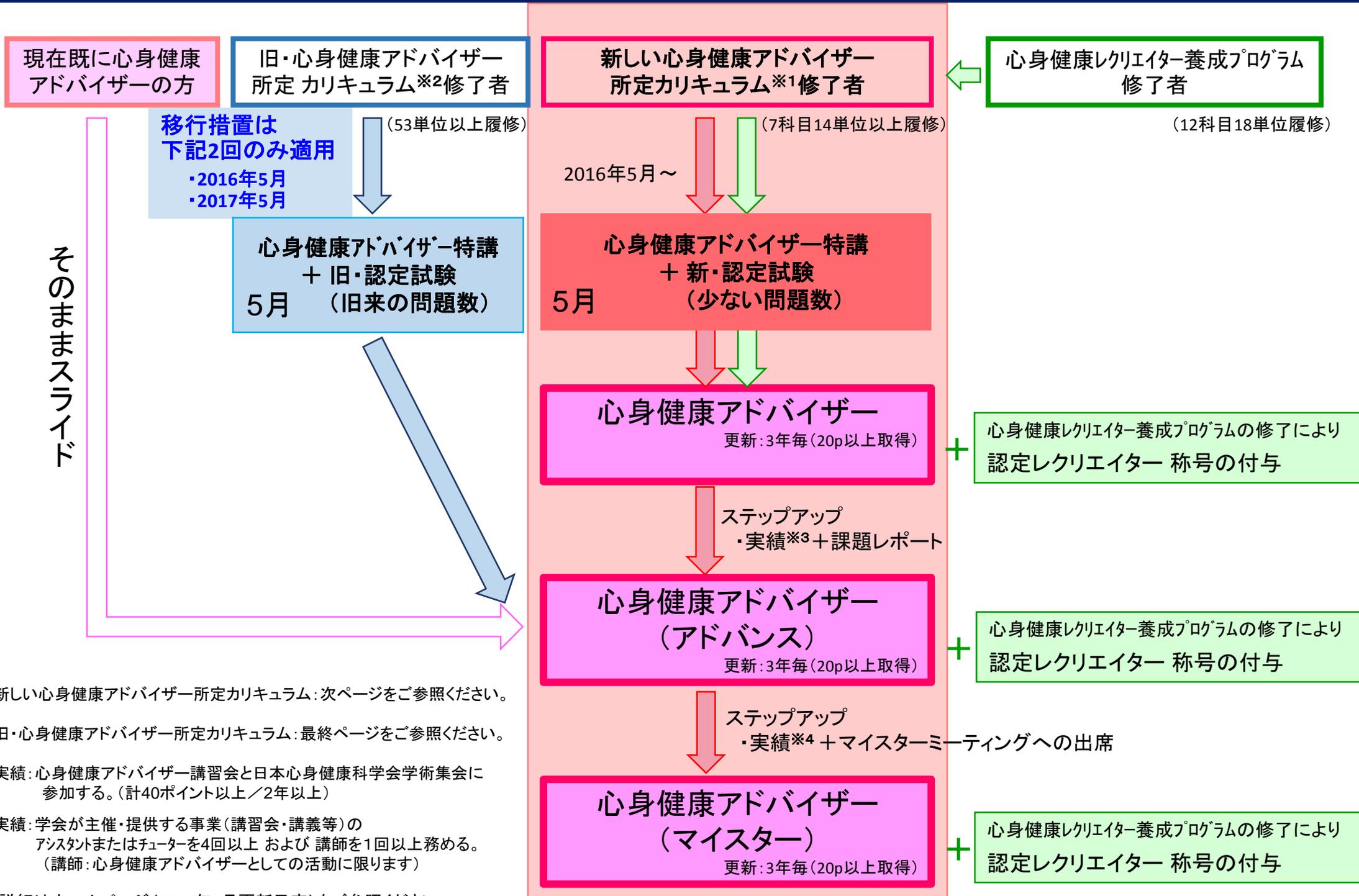
認定レクリエーター称号が 取得可能に

人間総合科学大学で開講する「心身健康レクリエーター養成
プログラム」を履修して修了した心身健康アドバイザーの方
に専門領域称号として付与されます！

より専門性の高い
心身健康アドバイザーとして活動！

新しい心身健康アドバイザー認定制度の概要

施行日：2016年2月14日（日）



※1 新しい心身健康アドバイザー所定カリキュラム：次ページをご参照ください。

※2 旧・心身健康アドバイザー所定カリキュラム：最終ページをご参照ください。

※3 実績：心身健康アドバイザー講習会と日本心身健康科学会学術集會に参加する。(計40ポイント以上/2年以上)

※4 実績：学会が主催・提供する事業(講習会・講義等)のアシスタントまたはチューターを4回以上 および 講師を1回以上務める。(講師：心身健康アドバイザーとしての活動に限ります)

* 詳細はホームページ(2016年4月更新予定)をご参照ください

新しい心身健康アドバイザー 所定カリキュラム

(人間総合科学大学 人間科学部 人間科学科 開講科目)

要件	科目名	単位数	
		T	S
必修 4科目 8単位	人間科学概論 (S)	—	2
	心身健康科学概論 (T)	2	—
	心身健康科学概論 (S)	—	2
	ストレスと健康 (S)	—	2
選択必修 A 2単位以上	人間発達学 (S) (注1)	—	1
	コミュニティ心理学 (S)	—	2
	カウンセリング論 (S)	—	2
	人間理解へのアプローチ (S)	—	1
選択必修 B 2単位以上	身体の構造と機能 (S)	—	2
	生活習慣と健康 (T)	4	—
	自律神経生理学 (S)	—	1
	生命のしくみ (T)	2	—
選択必修 C 2単位以上	食べ物学 (S)	—	1
	現代の養生訓 (T)	2	—
	人間観 (T)	4	—
	宗教人類学 (T)	2	—
合計：7科目 14単位以上			

+

修了要件科目：心身健康アドバイザー特講
+ 認定試験 (少ない問題数)



認定試験に合格すると
「心身健康アドバイザー」の称号が認定されます

● 選択必修では、A・B・Cのそれぞれから2単位以上修得する必要があります。

(注1)

「人間発達学」は2016年度より開講する科目です。

旧・心身健康アドバイザー 所定カリキュラム

(人間総合科学大学 人間科学部 人間科学科 開講科目)

要件	科目名	単位数		科目名	単位数	
		T	S		T	S
必修 12科目 43単位	心身健康科学概論	2	2	ストレスと健康	2	2
	人間科学概論	2	2	心身医学	2	1
	行動科学概論	2	2	健康科学論	2	2
	生命科学概論	2	2	臨床心理学実践	-	1
	文明科学概論	2	2	身体の構造と機能	2	2
	人間科学論 ～人間と環境～	2	2	病気の成り立ち	2	1
選択 5科目 10単位以上	人間関係論 ～精神分析を基礎として～	2	2	栄養と代謝	2	1
	保健学	2	-	脳科学論	2	1
	比較文化論	2	2	臨床薬学	2	-
	発達心理学	2	1	女性のからだと健康	2	-
	青年期心理学	2	1	高齢者のからだと健康	2	-
	産業心理学	2	1	伝承医学	2	-
	社会心理学	2	-	自律神経生理学	2	1
	産業カウンセリング	2	1	運動生理学	2	1
	交流分析 ～自己理解を深め、社会生活に役立つ～ (注1)	2	1	環境とホルモン	2	-
	カウンセリング論	2	2	健康教育概論	2	-
	カウンセリング実践	-	2	老化・寿命の科学 ～ヒトはどうして老いるのか～	2	-
	現代家族論	2	-	免疫学 (アレルギー)	2	1
	心の防衛機制と反応	2	-	予防栄養学	2	1
	生命倫理学	2	1	生命と遺伝子	2	1
	教育心理学 (学習と発達 (注2))	2	-	現代の養生訓	2	-
	生活習慣と健康	4	-	人間観	4	-
	コミュニティ心理学	2	2	いのちの文化人類学 (注3)	2	-
			宗教人類学	2	-	

合計：17科目53単位以上

+

修了要件科目：心身健康アドバイザー特講
+ 認定試験 (旧来の問題数)



認定試験に合格すると
「心身健康アドバイザー(アドバンス)」の称号が認定されます

(注1)

2011年度まで開講の「精神分析・交流分析」は「交流分析 ～自己理解を深め、社会生活に役立つ～」に読み替えることができます。

(注2)

2009年度まで開講の「教育心理学」は「教育心理学(学習と発達)」に読み替えることができます。

(注3)2011年度まで開講の「文化人類学」は「いのちの文化人類学」に読み替えることができます。

※左記一覧にはない以下の科目についても選択科目に含まれます。

2009年度までの開講科目：

「認知心理学のすすめ」「スポーツと健康」「生命のしくみ」

2011年度までの開講科目：

「中・高齢者の心とメンタルヘルス」「地球生物学」

旧・心身健康アドバイザー 所定カリキュラムにもとづいて

「心身健康アドバイザー(アドバンス)」の称号を認定する

本プロセス(移行措置)は、2016年5月および2017年5月

に開催する心身健康アドバイザー特講をもって終了いた

します。